

## 南砺つばき学舎でできること

教頭 宮本 亜貴子

義務教育学校が開校して今年で4年目です。私自身は、今年度初めて義務教育学校に赴任しました。4月からを振り返って「南砺つばき学舎ならではのなあ。」と思うことがたくさんあります。

一つ目は、いろいろな先生と学習ができることです。例えば、5、6年生は中等部の先生と理科の授業を、5年生は4年生の先生と算数を、3～4年生は中等部の先生と体育を行うなど、教科担任と学習をする割合がとても多いです。一般的な小学校では、学習を担当の先生とする割合が多いので、このような様子は本校の特徴です。

二つ目は、異学年の仲がとてもよいことです。本校では、1～9年生でグループを作り一緒に掃除をします。上学年が下学年に掃除の仕方を教えたり助けたりすることで、つながりが生まれ思いやりの心も育っていると思います。

これらのことは、1～9年生が一つの学び舎で学ぶからこそできることで、南砺つばき学舎の強みであると実感します。さらに、地域の方の支援がとても厚いことも本校のすてきなところだと思います。

毎年、学校農園でサツマイモを育てています。春には土を起こし、畝をつくったりマルチをかけたりします。これらの作業は育成会や、井口老連（R6年度は蛇喰老友会）の皆様にご協力いただき、やり遂げることができました。さらに、5月のサツマイモの苗植えでは、井口老連の方にも一緒に植え付けをしていただきました。月1回の畔の草刈りもしていただきました。これまでも、子供の家族の方々が進んで草刈りや土起こしをしてくださることもありました。私は、このような地域の方々の温かさに触れ、子供と共に感謝したい気持ちになりました。以上の三つをみても、南砺つばき学舎は人と人とのつながりが深い学校だと思います。このような環境の中で育つ子供には、心の温かさが備わり、人に優しさをもって関わっていける人間性が育つと考えます。開校して4年目。これまで、多くの地域の方々に支えられて現在があります。このような南砺つばき学舎ならではの環境に感謝し、自分らしさを輝かせる子供を育てていけるよう努力してまいりたいと思います。



### 11月の行事予定

2日（土）井口生涯学習フェスタ（～3日）  
南砺つ子商店・さつまいも販売  
吹奏楽演奏・美術展示（2日午前）  
5日（火）校外学習（6年）  
6日（水）中教研学力調査（～7日）  
研修会のため11:50下校  
（1～6年）  
7日（木）校外学習（3, 4年）  
椿の種拾い（1年）  
8日（金）校外学習（1, 2年）  
椿の取り木（7年）  
11日（月）集金振替日、交流学習（7年）  
13日（水）校外学習（3年・6年）  
租税教室（9年）

14日（木）持久走大会  
15日（金）アルミ缶回収、委員会  
持久走大会予備、  
読み聞かせ、交流学習（7年）  
20日（水）収穫祭  
22日（金）高校説明会（9年）  
誕生会食、クラブ  
教育相談（～12月2日）  
23日（土）部活動停止（～28日）  
26日（火）期末考査（7～9年）（～28日）  
28日（木）学校保健委員会



- ・令和6年度花と緑のポスター原画コンクール 佳作
- ・令和6年度花と緑の標語コンクール 佳作
- ・砺波地区中学校新人大会 バドミントン競技  
男子団体 3位
- 男子ダブルス 3位



## さつまいも掘り 10月11日(金)

雨天で順延になっていた、さつまいも掘りをしました。地域の方の協力を得て育ててきた今年のサツマイモは、いつも以上に大きく実っていました。上級生が下級生をいたわりながら、いも掘りを手伝う光景を見て、ほほえましく感じました。



たくさんのさつまいもは、みんなで持ち帰るだけでなく井口生涯学習フェスタでも販売します。どうぞ、ご家庭でも秋の味覚としてご賞味ください。



## 語学研修 (9年生) ~子供たちの活動の中から~

「自分から」、「挑戦」、「楽しむ」。これは9年生の子供たちが、語学研修で得た学びとして挙げた言葉です。9月10日(火)~12日(木)の3日間、語学研修へ行ってきました。1、2日目のブリティッシュヒルズ(福島県)では、英語での対話やマジック、異文化クイズ作り、スコーン作りに挑戦しました。レッスンは全て英語です。外国人の先生方の問いかけに積極的に反応したり、自分から話しかけたりして、レッスン後には英語でお礼を伝えました。空き時間は、ティールームやパブへ行き、英語で注文したり、外国人スタッフに質問したりするなど、充実した時間を過ごすことができました。



3日目は、浅草(東京都)で外国人観光客に対して英語で南砺市をPRしました。相手の顔を見ながら、伝えたい内容を一生懸命に話していました。



子供たちはこの3日間の経験を通して、多くの気付きや学びを得て、自信がついた様子でした。今回の学びを、今後の生活に生かしていけるよう、サポートしていきたいと思ひます。

## 「買い物マスターになろう！」(4年生)

4年生は算数科で、およその代金をすばやく見積もって買い物をする「買い物マスター」を目指し、概数の使い方と表し方を学習しました。子供たちは、様々な商品が売られている「ぬまだマーケット」の掲示の中から、約300円のお菓子はどれかを考えました。「298円のクッキーは300円に近いから、約300円と言えるね」「349円のスナックは約300円と言えるのかな」とみんなで相談したり、数直線を使って説明したりして、概数にする方法の1つとして「四捨五入」があることを学びました。四捨五入を用いて商品の代金を概数に表していく中で、四捨五入では実際の代金より低く見積もることもあり、その見積もりをした代金では買えないこともあることに気付きました。今回の学習の感想の中には「実際の買い物の時にも生かしていきたい」と書いている子供が多くいました。日常生活で算数を生かそうとする子供の思いを大切に、さらに育てていきたいと思ひます。

